神戸新聞 2017年04月13日 木曜日 面名 朝一 １４ 1ページ

正平調

春の嵐が過ぎたおとといの夜、歩道に落ちた白い花びらに足が止まる。見上げると、闇の中に満開の桜が浮かぶ。風雨にいたぶられても、散ってたまるかと踏ん張っているかのように◆不思議な花である。今年のように開花が遅れると、世間がじりじりする。無粋な花散らしが気が気でなく、なんとか耐えた様子を確かめると、気分が晴れやかになる◆生きる力までくれる。ドキュメンタリー映画「先祖になる」は東日本大震災で大津波に遭った岩手県陸前高田市が舞台である。池谷薫監督はなぜ作品にしようと思ったのか。神戸での上映会でこんな話をしていた◆花見自粛の雰囲気が強かったころ、高台にある被災地のお堂では犠牲者の供養と仲間を励ますささやかな花見が開かれていた。「今年も桜は同じように咲く」。静かにそう語った被災者の言葉に復興への決意と覚悟を感じ、カメラを構え始めたという◆いや、人生の歩き方までが重なってくる。〈ひといろに咲きてひといろに散りはじむ日なかのさくら日暮の桜〉宮英子。変わらぬ色合いで歩き通す。そんな思いだろうか◆銀盤に生きたヒロイン、浅田真央さんの引退会見に、この歌を思い出す。変わらぬ姿勢で選手人生を歩いたからだろう。さわやかだった。桜にも似て。 2017・4・13

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

正平調

氏名［　　］

① 正平調を書き写しましょう。

書き写しにかかった時間

（　　）分間

② 記事の見出しを10字程度で考え、みんなで話し合ってみましょう。

③ 印象に残った言葉や表現を書きましょう。

④ 難しい言葉の意味調べ

NIEワークシート／中学生～高校生／国語、総合